

## 本院の医師派遣で診療を受けた患者様・ご家族の皆様へ

### 【研究課題名】

日本航空医療学会ドクターヘリ全国症例登録システム（JSAS-R）への登録・調査・分析に関する研究

### 【研究の対象】

2020年4月1日～2026年3月31日までに、消防機関または、医療機関からドクターヘリ要請を受けられた患者様です。本研究の対象となるのは、当院高度救命救急センターの医師及び看護師がドクターヘリにて診療した患者様です。

### 【研究の目的・方法について】

#### （1）目的

ドクターヘリが要請された全症例を把握し、検討・フィードバックをすることでドクターヘリの品質の管理を行うことです。

#### （2）方法

個人を特定できる情報を除外した形で、診療に関する種々のデータを収集します。上記の診療情報等をドクターヘリのさらなる質の向上のために、日本航空医療学会事務局へ電子的登録にて提供します。

### 【使用させていただく情報について】

基本情報、要請不応需、ミッション中止、ドクターヘリ以外での搬送、ドクターヘリ搬送、施設間搬送、消防・救急隊時系列情報、ドクターヘリ運航情報、搬送（受け入れ病院）情報、傷病者基礎情報、救急隊患者接触時バイタルサイン（脈拍、血圧、呼吸回数、酸素濃度、意識レベル、瞳孔所見など）、ドクターヘリ接触時バイタルサイン（脈拍、血圧、呼吸回数、酸素濃度、意識レベル、瞳孔所見など）、ドクターヘリ処置情報、緊急度重症度、診断名と疾患分類、外傷重症度、既往歴、CPA情報（いつの時点で心肺機能停止になったか）、来院後情報（根本的治療情報）、施設オプション、転帰情報（入院の有無、入院日数）、自由記載+施設各自情報項目、看護記録、などです。

研究期間：西暦2020年5月25日から西暦2026年3月31日までの予定です。

### 【使用させていただく情報の保存等について】

上記の診療情報等をドクターヘリのさらなる質の向上のために、日本航空医療学会事務局へ電子的登録にて提供します。当院のパソコンにもパスワードを

用いて厳重に管理し、紛失・漏えい・改ざんの起こらないようデータ管理責任者が責任をもって厳重に保管します。保存期間は、研究期間終了後10年間です。情報の廃棄方法については、保存期間終了後にデータが復元できないような形で完全に削除します。なお、本研究で患者様の情報を収集することについては、大分大学医学部倫理委員会において外部委員を交えて審査され、承認を得た上で、大分大学医学部長の許可を得て実施しています。

#### 【外部への情報の提供】

本研究で収集した患者様の情報は、日本航空医療学会へ提供されます。なお、本研究データの情報は各学会などより調査要請を受けた場合は、匿名化した情報をデータとして提供を行うことがあります。

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 坂本照夫

#### 【研究組織】

##### 【本学（若しくは本院）における研究組織】

大分大学医学部附属病院に勤務する以下の職員

	所属・職名	氏名
〈研究責任者〉		
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター センター長	坂本照夫
〈研究分担者〉		
	大分大学医学部救急医学講座 准教授	石井圭亮
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 講師	柴田智隆
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 助教	松成修
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 助教	金崎彰三
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 助教	黒澤慶子
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 病院特任助教	鍋田祐介
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 医員	塚本菜穂
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 助教	坂本智則
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 医員	梅津成貴
	大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 医員	松本祐欣

#### 【研究全体の実施体制】

(1) 本研究は以下による多施設共同研究で実施します。

- ① 日本航空医療学会
- ② 同学会が指定する医療機関

(2) 研究組織

研究代表者 日本航空医療学会 理事長 猪口貞樹  
研究事務局 日本航空医療学会事務局

**【患者様の費用負担等について】**

本研究を実施するに当たって、患者様の費用負担はありません。

**【研究資金】**

本研究においては、日本航空医療学会の資金（一部は厚生労働省委託事業「ドクターヘリ症例データ収集調査分析事業」より充当されます）を用いて研究が行われるため、本学の研究資金を特に必要としませんが、必要となった場合は大分大学医学部附属病院高度救命救急センターの病院研究費を使用します。

**【利益相反について】**

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません。

**【研究の参加等について】**

本研究へ診療情報を提供するかしないかは患者様ご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者様の診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者様の不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表を行いますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者様の診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

**【お問い合わせについて】**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1  
電 話：097-549-4411

担当者：大分大学医学部附属病院

高度救命救急センター センター長 坂本照夫（さかもとてるお）